日本場面緘黙研究会 第2回研究大会

つながる、
支え合う、
未来をつくる。



大会テーマ 場面緘黙支援の協働と創造

2027年 6月12日（土）～13日（日）

関西国際大学 尼崎キャンパス

兵庫県尼崎市潮江1-3-23（JR尼崎駅から徒歩5分）

大会実行委員長 梶 正義（関西国際大学）

プログラム（予定）

※ すべてのプログラムは対面で実施します。演題は変更となる場合があります。

基調講演	「場面緘黙支援・研究の未来を創る（仮）」	講師：園山 繁樹
企画シンポジウム	「場面緘黙支援の協働と創造ー医療・教育・福祉の連携ー」	
教育講演	「場面緘黙支援：「遊び」と「遊び心」をフル活用する」	講師：奥田 健次
実演セミナー	「学校内で発話を広げるための段階的アプローチ：フェイドイン・エクスポージャーの原理を使った個別支援の実演」	講師：広瀬 慎一 角田 圭子
その他	研究発表、場面緘黙関連団体による情報発信などを予定	

参加申し込み

※ 参加費は申込期間（前期・後期）および会員資格等によって異なります。
会員の方は、ページ内の説明に従い「割引コード」を入力することで、会員料金でお申し込みいただけます。

会員・非会員を問わず参加可能（18歳以上）。期間内に、右のQRコードからお申し込みください。

申込期間（必ずご確認ください）

- 前期申込：2026年 11月 1日（日）～ 2027年 2月 28日（日）
- 後期申込：前期申込終了後 ～ 2027年 6月 10日（木）

大会参加申込

申込はこちら

https://sm02.peatix.com/

※ 研究発表・懇親会へのお申し込みは、前期申込期間内に限ります。
※ 定員に達し次第、早期に受付を終了する場合があります。

お問い合わせ先

日本場面緘黙研究会 第2回研究大会実行委員会
事務局長 松下 浩之（山梨大学） E-mail：conference2027@mutism.jp

